

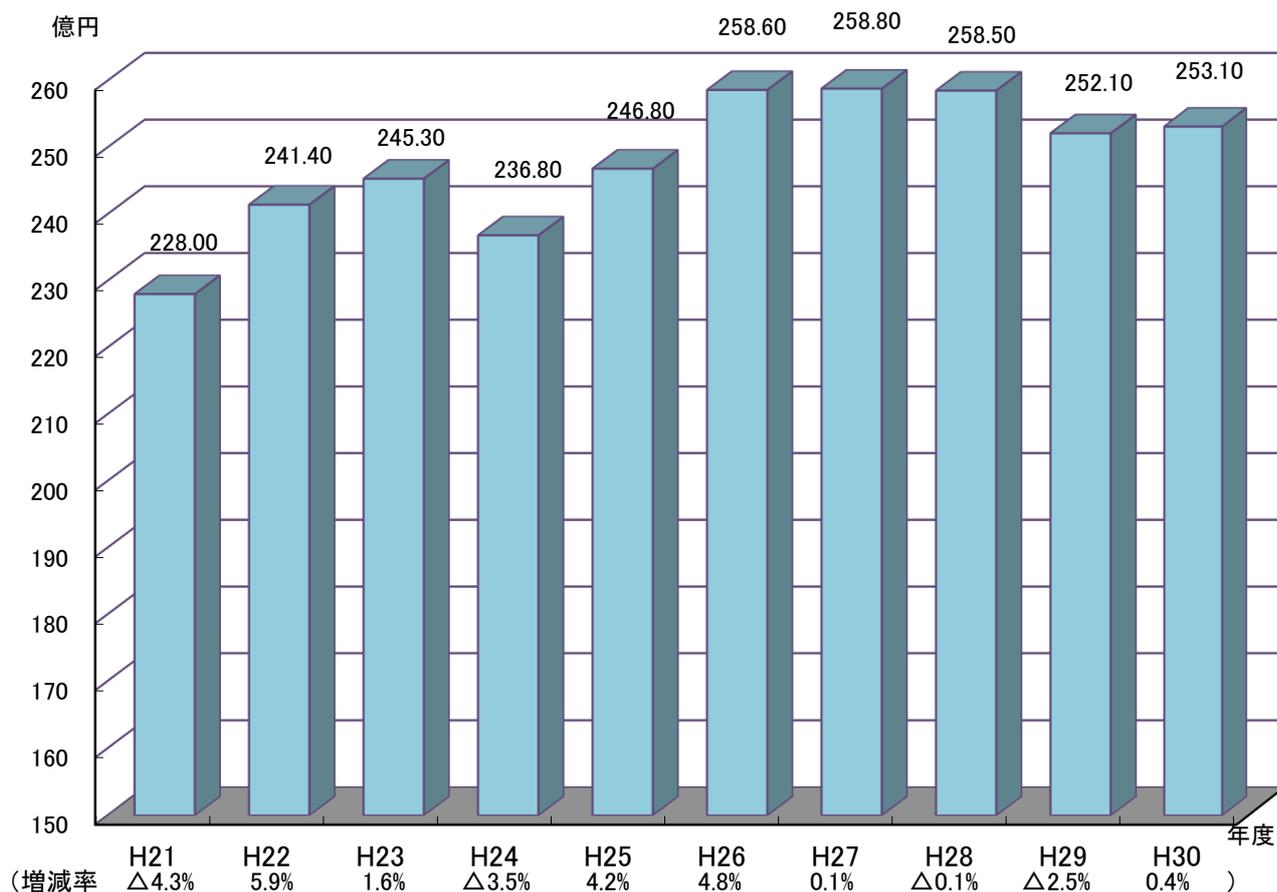
1 会計別の当初予算額

(単位:千円)

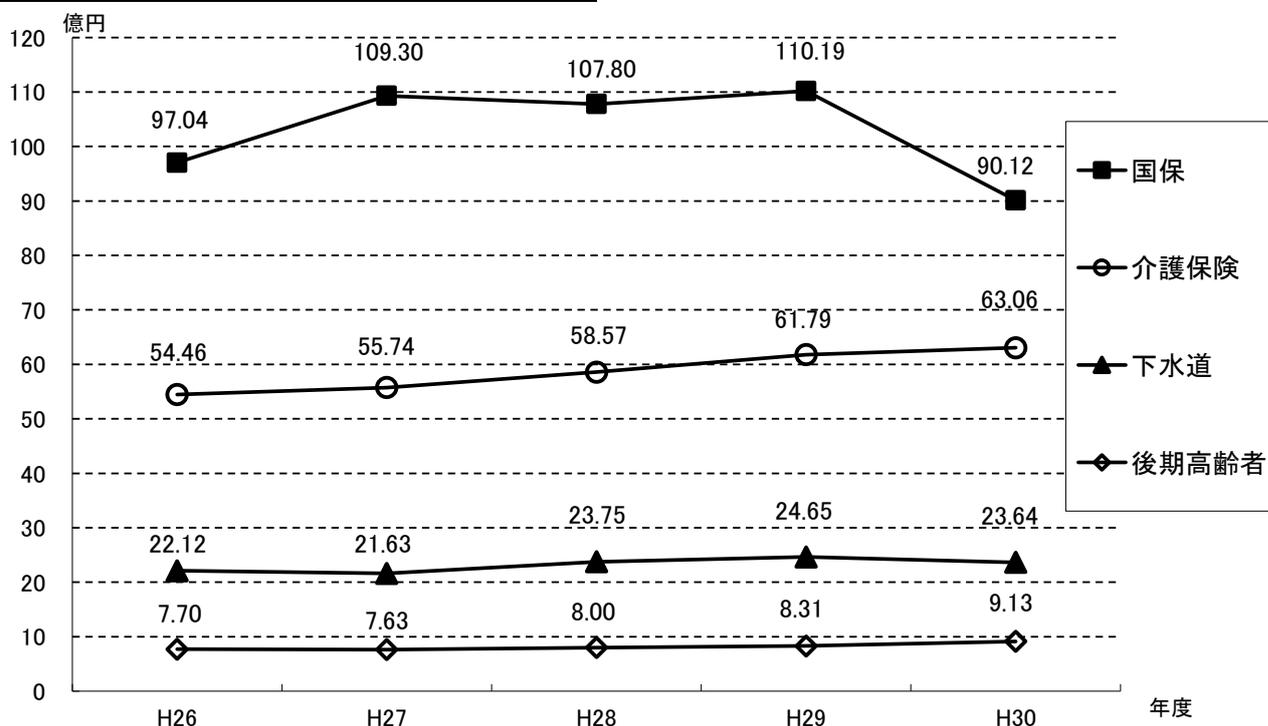
会 計 名		平成30年度	平成29年度	増 減 額	増 減 率 (%)
一 般 会 計		25,310,000	25,210,000	100,000	0.4
特 別 会 計	国 保	9,011,682	11,018,981	△ 2,007,299	△ 18.2
	下 水 道	2,363,500	2,464,684	△ 101,184	△ 4.1
	交 通 災 害 共 済	29,726	29,730	△ 4	△ 0.0
	介 護 保 険	6,306,149	6,179,299	126,850	2.1
	後 期 高 齢 者 医 療	912,624	830,550	82,074	9.9
	小 計	18,623,681	20,523,244	△ 1,899,563	△ 9.3
公 営 企 業 会 計 (上 水 道)		2,638,217	2,551,231	86,986	3.4
合 計		46,571,898	48,284,475	△ 1,712,577	△ 3.5

附表1

一般会計当初予算の推移



主な特別会計当初予算額の推移



2 一般会計款別の状況

(1) 歳入

(単位:千円)

区 分	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	増 減 額 (A) - (B)	増 減 率 (%)	(A) の 構 成 比 (%)
市 税	10,230,067	10,168,432	61,635	0.6	40.4
地 方 譲 与 税	270,000	270,000	0	0.0	1.1
利 子 割 交 付 金	12,000	12,000	0	0.0	0.0
配 当 割 交 付 金	30,000	30,000	0	0.0	0.1
株式等譲渡所得割交付金	10,000	10,000	0	0.0	0.0
地方消費税交付金	1,220,000	1,160,000	60,000	5.2	4.8
自動車取得税交付金	60,000	60,000	0	0.0	0.2
地方特例交付金	50,000	50,000	0	0.0	0.2
地方交付税	4,240,000	4,370,000	△ 130,000	△ 3.0	16.8
交通安全対策特別交付金	13,000	14,000	△ 1,000	△ 7.1	0.0
分担金及び負担金	216,468	213,618	2,850	1.3	0.9
使用料及び手数料	347,186	360,869	△ 13,683	△ 3.8	1.4
国庫支出金	3,430,853	3,356,500	74,353	2.2	13.6
県支出金	1,609,909	1,606,759	3,150	0.2	6.4
財産収入	27,658	33,025	△ 5,367	△ 16.3	0.1
寄附金	31,500	31,500	0	0.0	0.1
繰入金	496,400	523,400	△ 27,000	△ 5.2	2.0
繰越金	450,000	450,000	0	0.0	1.8
諸収入	528,259	518,397	9,862	1.9	2.1
市債	2,036,700	1,971,500	65,200	3.3	8.0
計	25,310,000	25,210,000	100,000	0.4	100.0

(2) 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	増 減 額 (A) - (B)	増 減 率 (%)	(A) の 構 成 比 (%)
議 会 費	272,874	280,158	△ 7,284	△ 2.6	1.1
総 務 費	2,558,040	2,626,782	△ 68,742	△ 2.6	10.1
民 生 費	9,932,393	9,889,811	42,582	0.4	39.2
衛 生 費	1,529,849	1,598,654	△ 68,805	△ 4.3	6.0
労 働 費	34,439	34,185	254	0.7	0.1
農 業 費	422,812	372,551	50,261	13.5	1.7
商 工 費	486,101	503,087	△ 16,986	△ 3.4	1.9
土 木 費	2,825,862	2,625,227	200,635	7.6	11.2
消 防 費	1,117,827	1,031,463	86,364	8.4	4.4
教 育 費	3,311,052	3,351,128	△ 40,076	△ 1.2	13.1
公 債 費	2,798,401	2,876,422	△ 78,021	△ 2.7	11.1
諸 支 出 金	350	532	△ 182	△ 34.2	0.0
予 備 費	20,000	20,000	0	0.0	0.1
計	25,310,000	25,210,000	100,000	0.4	100.0

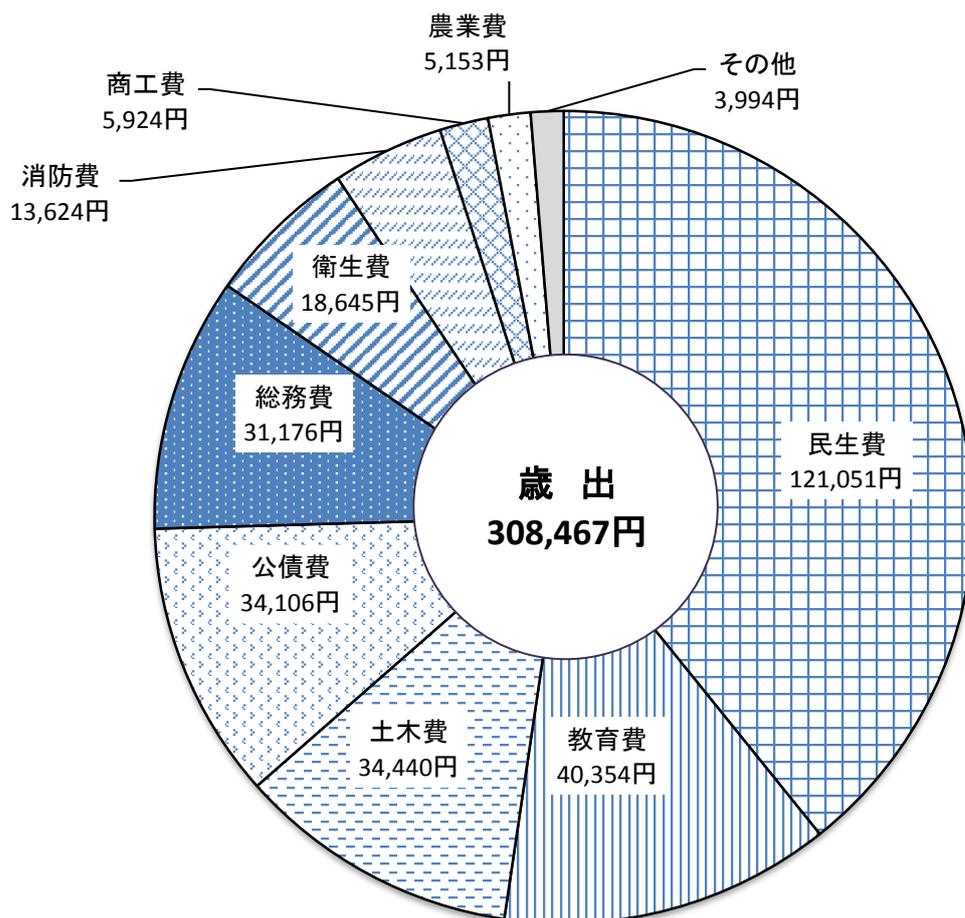
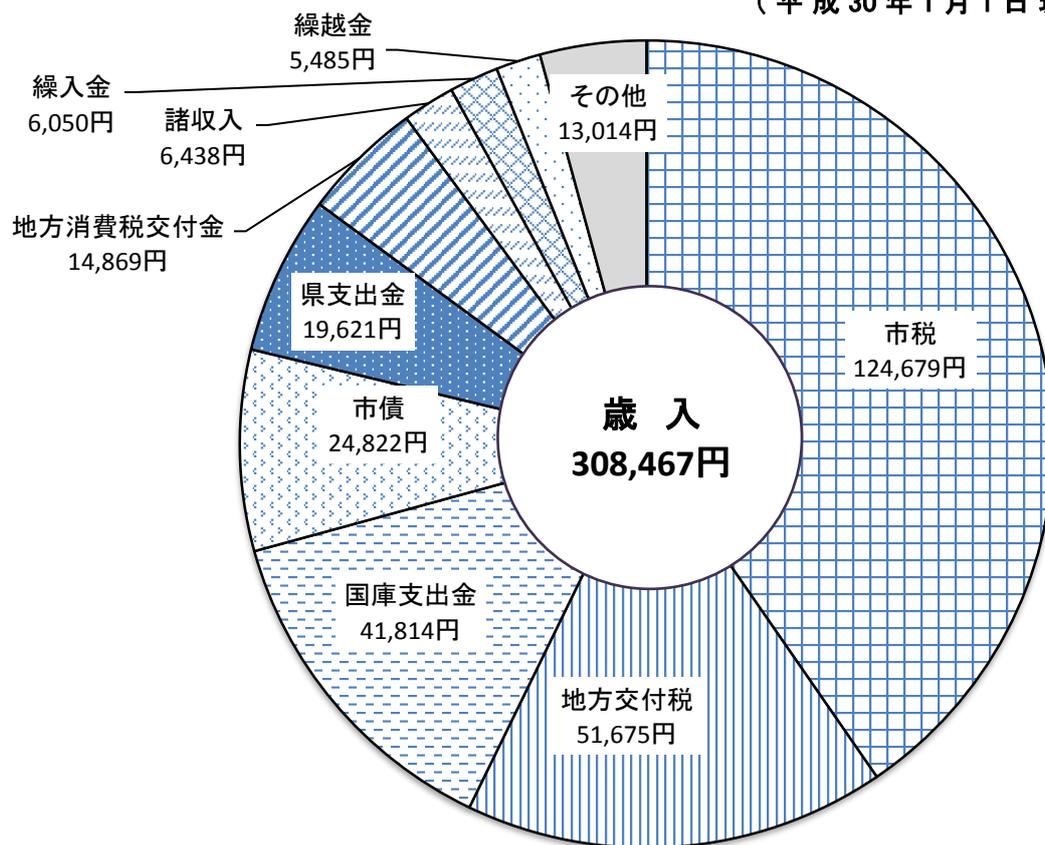
※ 歳入のうち、平成30年度の市債 2,036,700千円の内訳は、
 ・ 特例地方債（臨時財政対策債） 1,180,000千円
 ・ その他建設事業債等 856,700千円 となっている。

「特例地方債」とは、交付税の減額や減税など国の政策に伴う市の減収を補てんするための借り入れで、返済の際に、その全額または一定の割合が交付税に上乘せされ、国から交付されるもの。

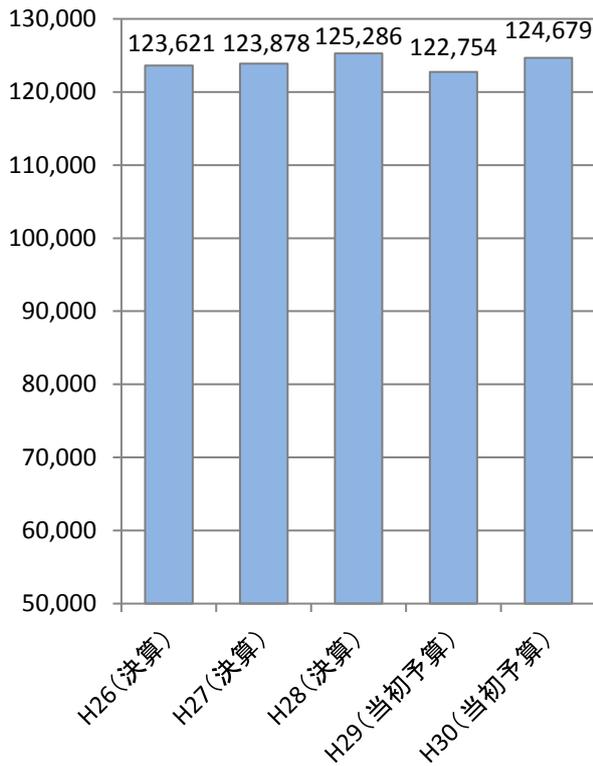
附表2

市民1人当たり款別予算額

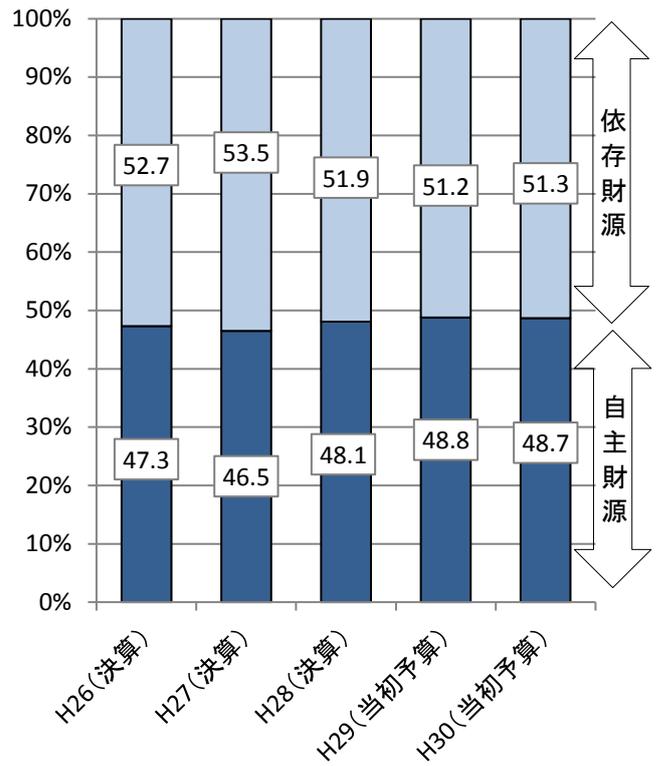
住民基本台帳人口 82,051 人
(平成30年1月1日現在)



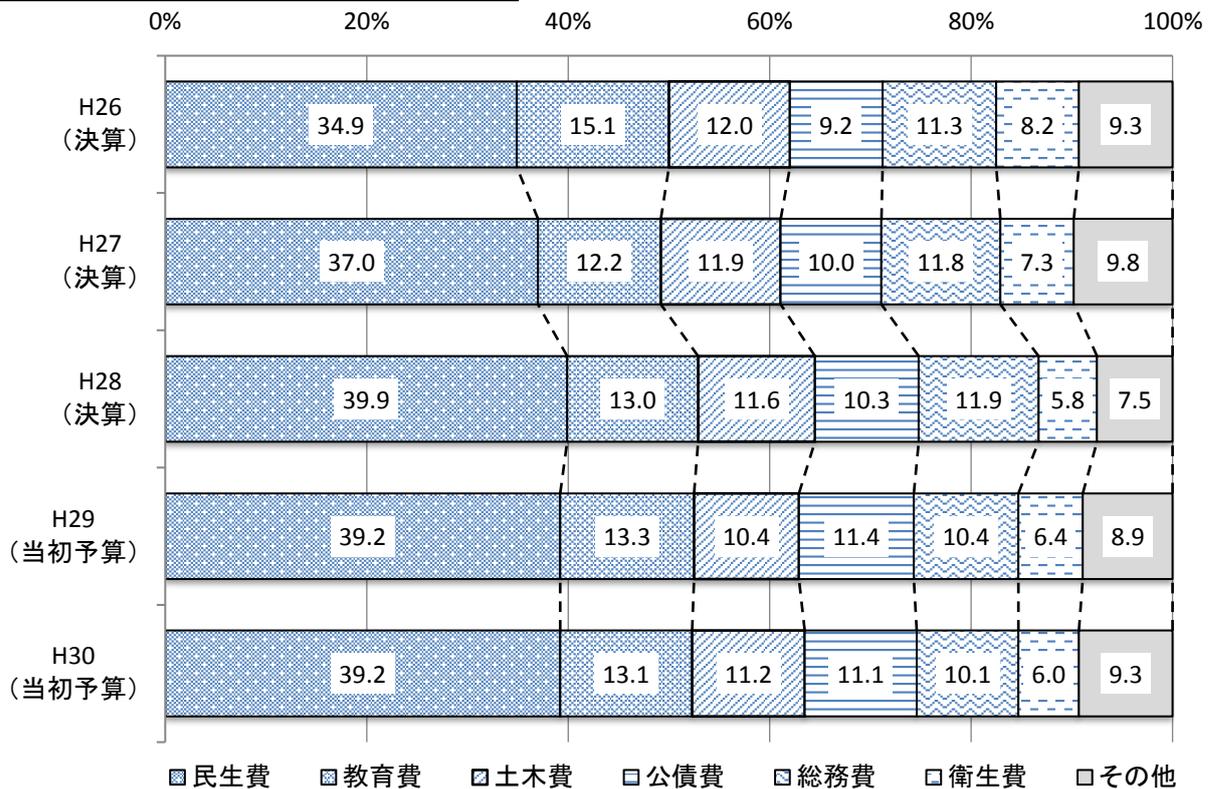
市民1人当たり市税負担額の推移



自主財源比率の推移



歳出目的別構成比の推移



3 一般会計性質別分析表

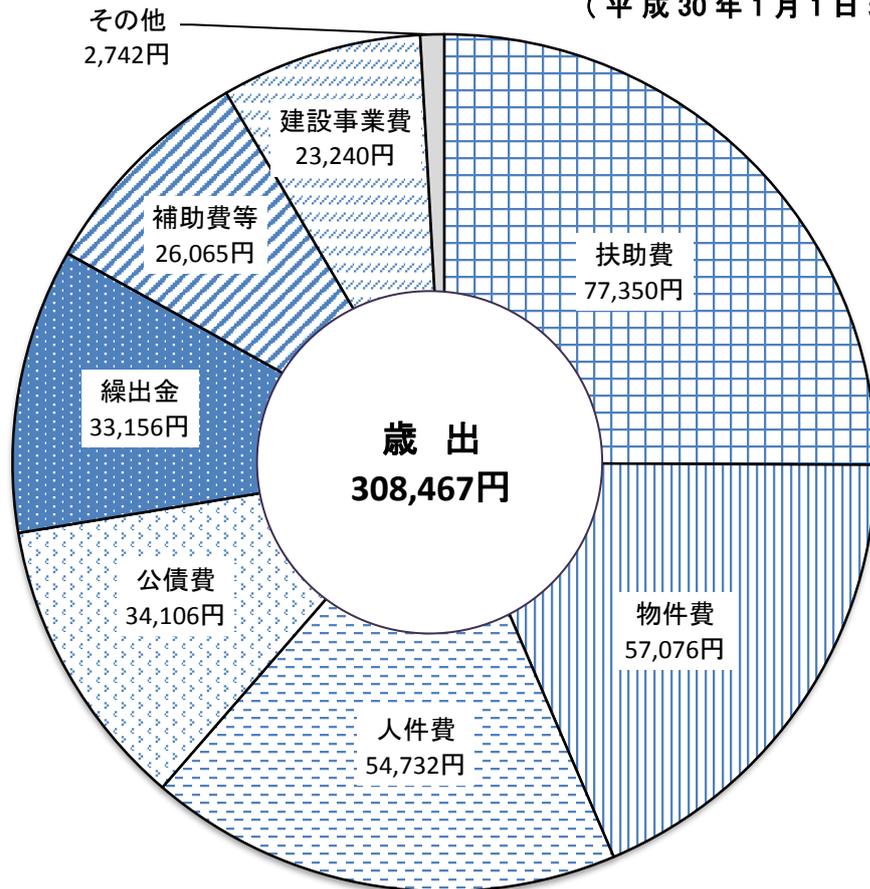
(単位:千円)

区 分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		増 減 率	
	決 算 額	構 成 比 (%)	当 予 算 額	構 成 比 (%)	当 予 算 額	構 成 比 (%)	29/28 (%)	30/29 (%)
人 件 費	4,587,584	17.1	4,542,676	18.0	4,490,831	17.7	△ 1.0	△ 1.1
扶 助 費	6,773,974	25.3	6,301,331	25.0	6,346,669	25.1	△ 7.0	0.7
公 債 費	2,753,590	10.3	2,876,422	11.4	2,798,401	11.1	4.5	△ 2.7
建 設 事 業 費	2,614,828	9.8	1,822,252	7.2	1,906,853	7.5	△ 30.3	4.6
(補 助 事 業)	409,218	1.5	336,538	1.3	387,421	1.5	△ 17.8	15.1
(単 独 事 業)	2,205,610	8.3	1,485,714	5.9	1,519,432	6.0	△ 32.6	2.3
物 件 費	4,297,561	16.0	4,686,948	18.6	4,683,174	18.5	9.1	△ 0.1
維 持 補 修 費	286,588	1.1	147,918	0.6	139,912	0.6	△ 48.4	△ 5.4
補 助 費 等	1,446,872	5.4	2,003,948	8.0	2,138,623	8.4	38.5	6.7
積 立 金	212,581	0.8	9,160	0.0	5,948	0.0	△ 95.7	△ 35.1
投 資 及 び 出 資 金	360	0.0	39,748	0.2	39,731	0.2	10,941.1	△ 0.0
貸 付 金	1,100	0.0	7,400	0.0	19,360	0.1	572.7	161.6
繰 出 金	3,809,703	14.2	2,752,197	10.9	2,720,498	10.7	△ 27.8	△ 1.2
予 備 費	—	—	20,000	0.1	20,000	0.1	—	0.0
計	26,784,741	100.0	25,210,000	100.0	25,310,000	100.0	△ 5.9	0.4

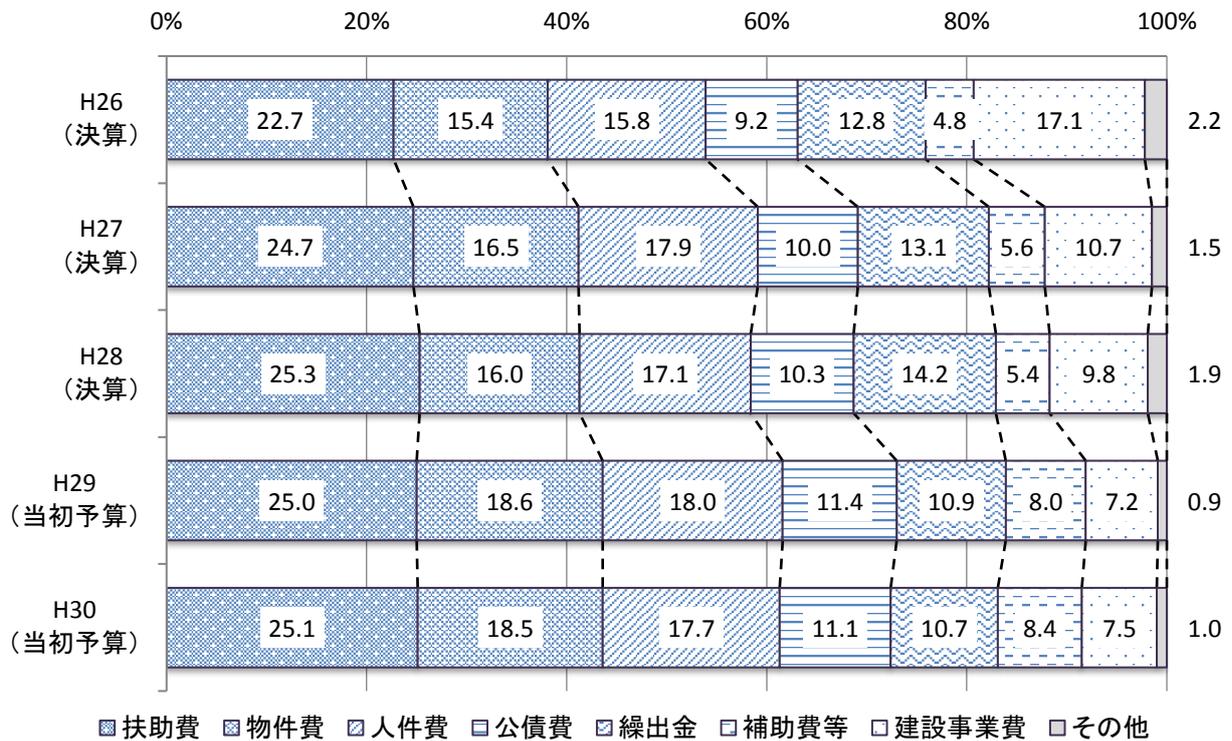
附表3

市民1人当たり性質別予算額

住民基本台帳人口 82,051 人
(平成30年1月1日現在)



性質別構成比の推移



4 一般会計節別分析表

(単位:千円)

区 分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		増 減 率	
	決 算 額	構成比 (%)	当 予 算 初 額	構成比 (%)	当 予 算 初 額	構成比 (%)	29/28 (%)	30/29 (%)
1 報 酬	250,232	0.9	259,282	1.0	267,860	1.1	3.6	3.3
2 給 料	1,950,833	7.3	2,032,199	8.1	2,029,256	8.0	4.2	△ 0.1
3 職 員 手 当 等	1,809,702	6.8	1,519,620	6.0	1,448,133	5.7	△ 16.0	△ 4.7
4 共 済 費	707,149	2.6	787,478	3.1	797,952	3.2	11.4	1.3
5 災 害 補 償 費	91	0.0	100	0.0	100	0.0	9.9	0.0
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
7 賃 金	384,387	1.4	437,751	1.8	427,395	1.7	13.9	△ 2.4
8 報 償 費	79,595	0.3	100,611	0.4	100,053	0.4	26.4	△ 0.6
9 旅 費	28,060	0.1	34,451	0.1	33,613	0.1	22.8	△ 2.4
10 交 際 費	1,131	0.0	1,919	0.0	1,894	0.0	69.7	△ 1.3
11 需 用 費	1,005,718	3.7	1,109,556	4.4	1,077,376	4.3	10.3	△ 2.9
12 役 務 費	239,897	0.9	196,392	0.8	215,118	0.8	△ 18.1	9.5
13 委 託 料	2,569,446	9.6	2,572,910	10.2	2,646,229	10.5	0.1	2.8
14 使用料及び賃借料	420,877	1.6	396,542	1.6	399,350	1.6	△ 5.8	0.7
15 工 事 請 負 費	1,868,741	7.0	1,254,173	5.0	1,363,777	5.4	△ 32.9	8.7
16 原 材 料 費	17,265	0.1	15,226	0.1	14,845	0.1	△ 11.8	△ 2.5
17 公 有 財 産 購 入 費	45,851	0.2	5,312	0.0	17,165	0.1	△ 88.4	223.1
18 備 品 購 入 費	140,788	0.5	159,850	0.6	136,966	0.5	13.5	△ 14.3
19 負担金補助及び交付金	3,914,879	14.6	3,618,507	14.4	3,697,940	14.6	△ 7.6	2.2
20 扶 助 費	5,138,654	19.2	4,971,245	19.7	4,995,199	19.7	△ 3.3	0.5
21 貸 付 金	1,100	0.0	7,400	0.0	19,360	0.1	572.7	161.6
22 補償補填及び賠償金	31,036	0.1	9,437	0.0	12,533	0.0	△ 69.6	32.8
23 償還金利息及び割引料	2,859,351	10.7	2,913,325	11.6	2,831,804	11.2	1.9	△ 2.8
24 投資及び出資金	360	0.0	39,748	0.2	39,731	0.2	10,941.1	△ 0.0
25 積 立 金	212,581	0.8	9,160	0.0	5,948	0.0	△ 95.7	△ 35.1
26 寄 附 金	561	0.0	401	0.0	400	0.0	△ 28.5	△ 0.2
27 公 課 費	1,889	0.0	1,842	0.0	1,895	0.0	△ 2.5	2.9
28 繰 出 金	3,104,567	11.6	2,735,563	10.9	2,708,108	10.7	△ 11.9	△ 1.0
計	26,784,741	100.0	25,190,000	100.0	25,290,000	100.0	△ 6.0	0.4

※ この表には予備費を含まない。

5 市債借入金残高の状況

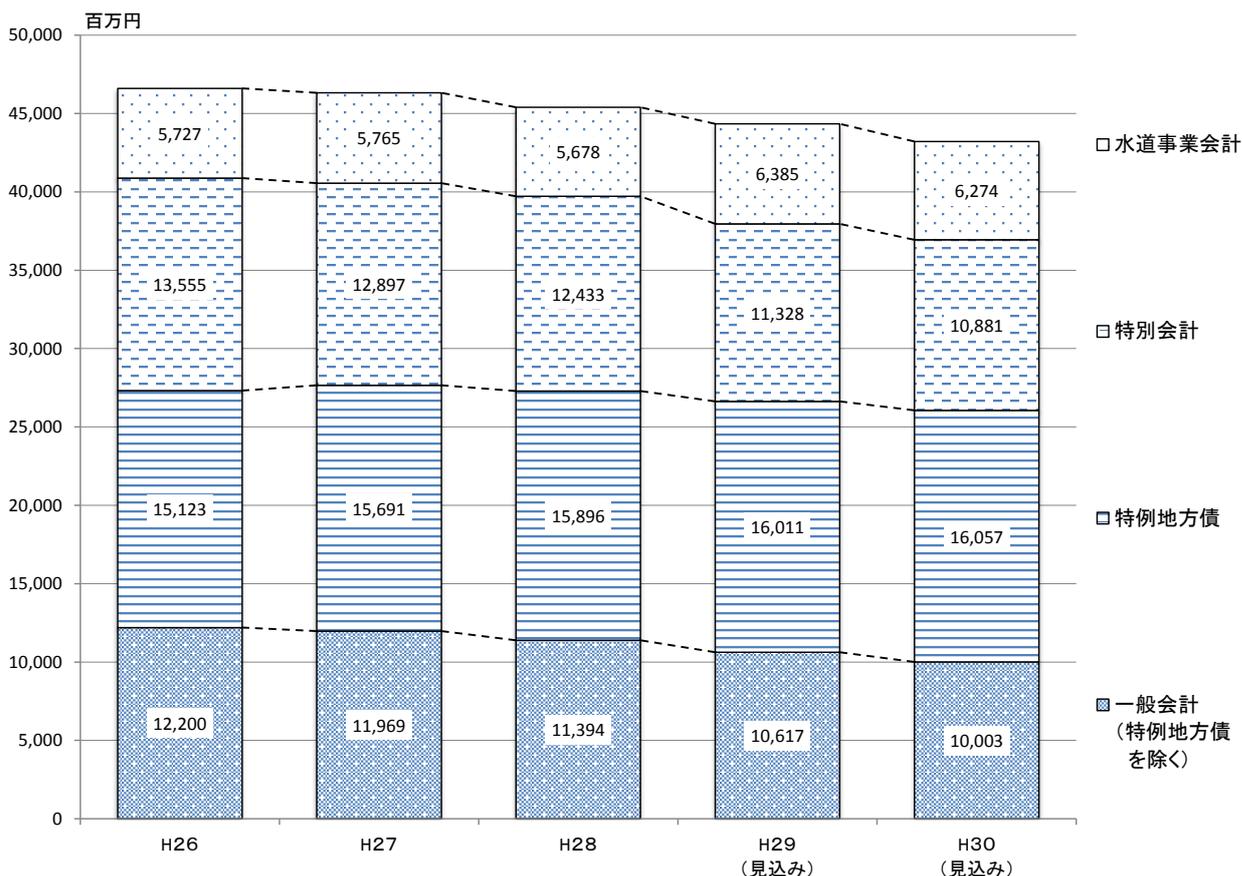
(各年度末残高、単位:百万円)

区 分	H26末	H27末	対前年度 増減額	対前年度 増減比(%)	H28末	対前年度 増減額	対前年度 増減比(%)	H29末 (見込み)	対前年度 増減額	対前年度 増減比(%)	H30末 (見込み)	対前年度 増減額	対前年度 増減比(%)
一般会計	27,323	27,660	337	1.2	27,290	△ 370	△ 1.3	26,628	△ 662	△ 2.4	26,060	△ 568	△ 2.1
うち特例地方債	15,123	15,691	568	3.8	15,896	205	1.3	16,011	115	0.7	16,057	46	0.3
特別会計	13,555	12,897	△ 658	△ 4.9	12,433	△ 464	△ 3.6	11,328	△ 1,105	△ 8.9	10,881	△ 447	△ 3.9
下水道事業	12,591	12,000	△ 591	△ 4.7	11,605	△ 395	△ 3.3	11,328	△ 277	△ 2.4	10,881	△ 447	△ 3.9
南河原地区 簡易水道事業	964	897	△ 67	△ 7.0	828	△ 69	△ 7.7	-	△ 828	皆減	-	-	-
水道事業	5,727	5,765	38	0.7	5,678	△ 87	△ 1.5	6,385	707	12.5	6,274	△ 111	△ 1.7
合 計	46,605	46,322	△ 283	△ 0.6	45,401	△ 921	△ 2.0	44,341	△ 1,060	△ 2.3	43,215	△ 1,126	△ 2.5

※ H29年度末、H30年度末については、現時点での見込みのため、決算額等により数値が変動する可能性がある。
 ※ H29年度より南河原地区簡易水道事業が水道事業と統合となり、市債残高は水道事業が引き継ぐ。

附表4

市債年度末残高の推移



※ 特例地方債：減税補てん債、臨時税収補てん債、臨時財政対策債、減収補てん債
 (これらの市債は、国の財政政策に基づいて借入れたもので、後年度の返済の際にその全額
 または一定の割合が交付税に上乗せされ、国から交付されることとなる。)